

Overview: 申命記21:22~23には、キリストが木にかけられた、のろわれた方であるという預言があります。主イエスは、十字架につけられることによって、殺されました(I)。アダムが罪を犯した後、のろいのゆえに、土地はいばらを生えさせました。いばらは、のろわれていることのしるしです(II)。のろいは、律法が与えられた後にはじめて正式なものとなりました。今や律法は、アダムの子孫がのろいの下にあることを宣告します。もし私たちが律法を守ろうとするなら、肉の中に落ち込み、自動的にのろいの下にやって来ます。「律法の書に、行なうようにと記されているすべての事を常に守らない者はみな、のろわれる」(III)。キリストは、私たちのためにのろいとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。キリストが十字架におられたとき、神は私たちのすべての罪を取って、神の小羊の上に置きました。キリストは私たちの罪を担うために、ただ一度、死なれました(IV)。キリストはアブラハムの子孫として、私たちに代わってのろいとされました。それは、アブラハムの祝福が、キリスト・イエスの中で異邦人に及ぶためであり、私たちが信仰を通して、約束されたその霊を受けるためなのです(V)。

I. 申命記21:22~23には、キリストが木にかけられた、のろわれた方であるという預言があります。ここには、木にかけられた方である、十字架につけられたキリストの予表があります: 申21:22-23 もし、ある人に死に値する罪があって、彼が死に渡されるためにあなたが彼を木にかけるときは、その死体を夜通し木に残しておいてはならない。必ずその日のうちに葬らなければならない。木にかけられる者は、神にのろわれるからである…。

A. 犯罪人は、木にかけられて処刑されました。木にかけられた者は、神にのろわれました。

B. もし人の中に死に値する罪があって、彼が死に渡されるために木にかけられるなら、彼の死体は夜通し木に残しておいてはならず、その日のうちに葬られなければなりません。なぜなら、木にかけられる者は、神にのろわれたからです。

C. 主イエスは、十字架につけられることによって、すなわち、木(十字架)にかけられることによって、殺されました。そして彼は、十字架につけられた日に葬られました。

使徒5:30 私たちの父祖の神は、あなたがたが木にかけて殺したイエスを、復活させました。

II. のろいの源は、人の罪です:

A. アダムが罪を犯した後、神はのろいをもたらし、「土地はあなたのゆえにのろわれ」と言われました:**1.** アダムの子孫として、すべての罪人はのろいの下にあります。アダムは、私たちすべてをのろいの下にもたらししました。

ローマ5:17 もし一人の違犯によって、死が一人を通して王として支配したなら、あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を受ける者たちは、さらにいっそう一人の方、イエス・キリストを通して、命の中で王として支配します。(火曜) **2.** 最終的に、のろいは死です。死は、他のすべての苦難も含めて、のろいの終極です。**6:23** 罪の報酬は死ですが、神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。(火曜)

B. アダムが罪を犯した後、のろいのゆえに、土地はいばらを生えさせました。ですから、いばらは、のろわれていることのしるしです。

III. のろいは、律法を通して遂行されます。なぜなら、律法はのろいを執行するからです:

A. のろいは、律法が与えられた後にはじめて正式なものとなりました。今や律法は、アダムの子孫がのろいの下にあることを宣告します。

B. ですから、のろいは神の律法と関係があります。これは、罪人に対する神の義の要求です。

C. もし私たちが律法を守ろうとするなら、肉の中に落ち込み、自動的にのろいの下にやって来ます。「律法の行ないに基づいている者はすべて、のろいの下にあるからです。こう書かれています。『律法の書に、行なうようにと記されているすべての事を常に守らない者はみな、のろわれる』(ガラテヤ3:10)」。

IV. 「キリストは、私たちのためにのろいとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、『木にかけられる者はすべてののろわれる』と書かれているからです(ガラテヤ3:13)」:

A. キリストは十字架上で、私たちを律法ののろいから連れ出すという偉大な働きを達成しました。彼は働いて、私たちの罪を担い、のろいを取り除きました。

I ペテロ2:24 私たちが罪に死んで、義に生きるために、彼は私たちの罪を、ご自身の体において、木の上で担われました。その方の打たれた傷によって、あなたがたはいやされたのです。 **【火曜】**

B. キリストは自ら、「私たちの罪を、ご自身の体において、木の上で担われました(I ペテロ2:24)」:**1.** I ペテロ2:24の「木」という言葉は、木で作られた十字架を指しており、ローマ人が犯罪人の死刑執行に用いた道具であり、申命記21:23で預言されています。新約の別の所でも、十字架は木と呼ばれています。**2.** キリストが十字架におられたとき、神は私たちのすべての罪を取って、神の小羊の上に置きました。**3.** キリストは私たちの罪を担うために、ただ一度、死なれました。そして、十字架上で私たちのために、裁きを受けられました。

4. キリストの死において、私たちはすでに罪に対して死んでいます。それは私たちが義に生きるためです。

C. キリストは私たちの罪を担ったとき、私たちののろいをも受けました:**1.** いばらの冠は次のような事を示しています。いばらはのろいのしるしであるので、キリストがいばらの冠をかぶせられたのは、彼が十字架上で私たちののろいを受けたということを示しています。

2. キリストが私たちに代わってのろいを受けたので、律法の要求は満たされ、そして彼は私たちを律法ののろいから贖い出すことができました。**3.** 律法は私たちを罪定めし、のろいを正式なものとならせますが、キリストは十字架につけられることを通して、私たちを律法ののろいから贖い出しました。**4.** アダムの墮落を通して入ってきたのろいは、キリストの贖いによってすでに対処されました。

D. キリストは、私たちをのろいから贖い出しただけでなく、私たちに代わってのろいとなりさえました。これは、彼が神によって完全に見捨てられたということを示しています:**1.** 主イエスは贖いを完成するために、神によって裁かれました。神は彼を、罪のために苦難を受ける私たちの身代わりと勘定しました。**2.** 私たちの罪の性質、罪の行ない、すべての消極的な事物は、十字架上で対処されました。そして神は私たちの罪のゆえに、奴隷・救い主を見捨てました:**マルコ15:34** そして第九時に、イエスは大声で叫ばれた、「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ?」。訳せば、「わが神、わが神、なぜ私をお見捨てになったのですか?」。**3.** 神は十字架上のキリストを見捨てました。なぜなら、彼は罪人の立場を取って、私たちの罪を担い、私たちに代わって罪とされていたからです。

6. 神の目に、キリストは大罪人となりました。そして神は、私たちの罪のために、彼を私たちの身代わりとして裁きました。7. キリストは、私たちの身代わりであり、神の目には罪とさえなっていました。ですから、神は彼を裁き、見捨てさせたのです。

3. キリストは私たちの罪を担い、私たちに代わって罪とされたので、神は彼を私たちの身代わりとして裁いたとき、エコノミー上において彼を見捨てました。8. 主イエスは、神聖な本質としての生む霊から生まれました。この霊は、本質上において決して彼から離れませんでした。

6. 神・人である主イエスは、神の裁きの下に十字架上で死なれたとき、彼は本質上において彼ご自身の中に神ご自身を持っており、それは彼の神聖な存在となっていました。それにもかかわらず、彼はエコノミー上において、義なる裁く神によって見捨てられました。1. 主イエスは聖霊から胎に入り、神から生まれ、神を持っていたので、聖霊を持っており、それは彼の神聖な存在の内在的な本質でした。こういうわけで、本質上において神が彼を見捨てることは不可能でした。2. その霊は、エコノミー上の力としてキリストの上に下り、彼の務めを遂行させました。この霊がキリストから離れたとき、キリストはエコノミー上において神によって見捨てられました。しかしながら、神の本質は彼の中にとどまり続けました。ですから、彼は十字架上で神・人として死なれたのです。水

E. キリストはアブラハムの子孫として、彼の人性において十字架につけられ、私たちのためにのろいとなり、私たちが律法ののろいから贖い出しました。ガラテヤ 3:29 そして、あなたがたがキリストのものであるなら、アブラハムの子孫であり、約束による相続人なのです。

1. 創世記 22:17~18前半と 28:14は、アブラハムの子孫が全人類に対する大いなる祝福になるとの予言です。なぜなら、すべての諸国民は彼の子孫を通して祝福されるからです。2. アブラハムの子孫であるキリストは、神を私たちにのみならず、私たちが神にもたらしました。それは、私たちが神の祝福を享受するためです。

3. アブラハムに与えられた約束とは、神ご自身がやって来てアブラハムの子孫になるということと、この子孫がすべてを含む霊と成って、人類に受け入れられることによって、すべての諸国民に対する祝福になるということです。水

V. キリストはアブラハムの子孫として、私たちに代わってのろいとされました。「それは、アブラハムの祝福が、キリスト・イエスの中で異邦人に及ぶためであり、私たちが信仰を通して、約束されたその霊を受けるためなのです(ガラテヤ 3:14)」：

A. アブラハムの祝福とは、地上のすべての諸国民のために、神がアブラハムに約束した祝福です。創 12:3 あなたを祝福する者を私は祝福[する]…あなたの中で、地のすべての家族は祝福される。

B. この約束はすでに成就されました。そしてこの祝福はすでにキリストにあって、十字架による彼の贖いを通して、諸国民へと臨みました。ガラテヤ 3:13 キリストは、私たちのためにのろいとなって、私たちが律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、「木にかけられる者はすべてののろわれる」と書かれているからです。

C. ガラテヤ 3:14の文脈が示している事は、その霊が、神がすべての諸国民のためにアブラハムに約束した祝福であるということと、信者たちがキリストにある信仰を通して受けたものであるということです。ガラテヤ 3:2 ただこのことを、私はあなたがたから知りたいのです。あなたがたがその霊を受けたのは、律法の行ないに基づいているのです

か、それとも信仰を聞くことに基づいているのですか？

5. それでは、彼があなたがたにその霊をあふれるばかりに供給し、あなたがたの間で力あるわざを行なっておられるのは、律法の行ないに基づいているのですか、それとも信仰を聞くことに基づいているのですか？(土曜)

1. 神がアブラハムに約束した物質的な面の祝福とは、良き地であり、それはすべてを含むキリストの予表でした。コロサイ 1:12 光の中で、聖徒たちに割り当てられた分け前にあずかるようにと、あなたがたを資格づけてくださった御父に、感謝をささげるように。

2. その霊は、複合の霊であり、神ご自身が彼の三一において、肉体と成ること、十字架、復活、昇天、下ることの手順を経過して、私たちに受け入れられ、私たちの命またすべてとなったものです。3. キリストは、すべてを含む、命を与える霊として実際化されているので、約束された霊の祝福は、良き地の祝福と等しいのです。実は、キリストの実際化としてのその霊は、私たちの経験において良き地です。IIコリント 3:17 そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。

4. 永遠にわたる私たちの霊的祝福とは、手順を経た三一の神の究極的完成であるその霊を、私たちの嗣業として受け継ぐことです。5. 新天新地の新エルサレムにおいて私たちは手順を経た三一の神を享受します。彼は、すべてを含む、究極的に完成された、命を与える霊です。6. 今日、私たちのクリスチャン生活は、信仰を通してその霊を受ける生活です。金土

Crucial Point(1):キリストはあなたを律法ののろいから法的に既に贖い出してくださいました。信者としてあなたは、自分の失敗、罪を告白して贖いの血を適用し、有機的にのろいから解放され、祝福にあずかる

OL1: アダムが罪を犯した後、神はのろいをもたらして、「土地はあなたのゆえにのろわれ」と言われました。

OL2: 終極的に、のろいは死です。死は、他のすべての苦難も含めて、のろいの終極です。

OL3: もし私たちが律法を守ろうとするなら、肉の中に落ち込み、自動的にのろいの下にやって来ます。「律法の行ないに基づいている者はすべて、のろいの下にあるからです。こう書かれています。『律法の書に、行なうようにと記されているすべての事を常に守らない者はみな、のろわれる』(ガラテヤ 3:10)」。

キリストはアブラハムの子孫として、彼の人性において十字架につけられ、私たちのためにのろいとなり、私たちが律法ののろいから贖い出してくださいました。ガラテヤ 3:1 はイエス・キリストが十字架につけられたことを述べています。ガラテヤ 3:13 は続けて言います、「キリストは、私たちのためにのろいとなって、私たちが律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、『木にかけられる者はすべてののろわれる』と書かれているからです」。キリストは十字架上で身代わりとして、私たちのためにのろいを担われただけではなく、のろいともなりました。律法ののろいは人の罪から来る結果です。キリストは十字架上で私たちの罪を取り除いた時、私たちが律法ののろいから贖い出してくださいました。人の墮落を通して、アダムは私たちすべてをのろいの下にもたらしました。墮落したアダムの子孫として、私たち罪人はのろいの下にありました。のろいの源は、人の罪です。アダムが罪を犯した後、神はのろいをもたらして、「土地はあなたのゆえにのろわれ[る] (創 3:17)」と言いました。のろいのしるしはいばらです。こういうわけで、アダムが罪を犯した後、土地はいばら

を生えさせたのです。

しかしながら、のろいは、律法が与えられた後にはじめて正式なものとなりました。今や律法は、アダムのすべての子孫がのろいの下にあることを宣告します。言い換えると、のろいは律法を通して遂行されます。これは、律法がのろいを執行していることを意味しています。ですから、のろいは神の律法と関係があります。これは、罪人に対する神の義の要求です。

適用: 青年在職・大学院生編

アダムの墮落のゆえに人は皆、律法ののろいの下にいました。しかし主に感謝します。あなたは律法の要求を満たすことができなかつたのですが、罪のない方があなたの身代わりとしてのろいとなり、のろいを担って下さいました。それはあなたがアブラハムの祝福であるすべてを含む霊を受けるためです。キリストの贖いはあなたをのろいから解放し、祝福を受けさせることができるのです。ですからあなたはキリストの贖いに関して十分な認識を持ち、評価する必要があります。

あなたは誰がどのようにしてあなたをのろいから救いだし、祝福をもたらして下さったかを知らなければなりません。日本工業規格(JIS)マークを製品に付けるためにはJISマークの全ての要求を満たさなければなりません。JISの要求の95%を満たしてもJISマークを取得することはできません。必ずその要求の100%を満たさなければなりません。同様に義なる神の要求も100%満たさなければ、あなたは律法ののろいから解放されることはできません。主イエスは十字架上であなたの身代わりとしてのろいを担われ、のろいとなりました。主の贖いの御業に感謝し、主を賛美します。贖いを根拠にあなたはのろいから解放され、祝福を受ける立場を得ました。

ビジネス・ライフにおいてあなたは多くの失敗を経験するでしょう。あなたは失敗する度に自分の罪を告白して贖いの血を適用して下さい。あなたは既に贖われ、神の子供となっていますので、いつでも贖いの血を適用することができます。例えばあなたは次のように祈ることができます、「主イエスよ、私は上司に逆らっています。私は霊に従わず、肉の中の罪に従って生きています。主よ、私の反逆の罪を赦して下さい」、「主イエスよ、私は情欲をもって若い女性社員を見ました。私の情欲の罪を赦して下さい」、「主よ、私は同僚が出世するのを見て妬んでいます。彼が業績を上げたのは分かりますが、出世することであからさまに差をつけられ、妬みの火が燃えあがっています。私の嫉妬の罪を赦して下さい」、「主イエスよ、私は部下あるいは後輩の反逆的な態度を見て怒りが爆発しそうです。私の激怒の罪を赦して下さい」。この様にイエスの贖いの血を適用すれば、あなたの全ての罪、大きな罪も小さな罪も赦され、すべての不義から清められ、のろいから解放され、祝福された神聖な命の交わりに戻ることができます。

Crucial Point(2): 信仰によって、唯一の相続人であるキリストの中に入り、アブラハムに対する約束の祝福にあずかる

OL1: その霊は、エコノミー上の力としてキリストの上に下り、彼の務めを遂行させました。この霊がキリストから離れたとき、キリストはエコノミー上において神によって見捨てられました。しかしながら、神の本質は彼の中にとどまり続けました。ですから、彼は十字架上で神・人として死なれたのです。

OL2: アブラハムに与えられた約束とは、神ご自身がやって

来てアブラハムの子孫になるということ、この子孫がすべてを含む霊と成って、人類に受け入れられることによって、すべての諸国民に対する祝福になるということです。

主が人の迫害を受けている時、神は彼と共におられました。そして彼は神の臨在を享受しておられました。しかし、前半の三時間が終わると、神は彼を見捨てられ、暗やみが来ました。これに耐えられなくなって、主は大声で叫ばれました、「わが神、わが神、なぜ私をお見捨てになったのですか？(マタイ 27:46)」。私たちがすでに指摘したように、神がキリストを見捨てたのは、キリストが私たちの身代わりであり、私たちの罪を担っていたからです。イザヤ 53 章は、これは神が私たちの罪を彼に負わせた時間であったことを啓示します。…義なる神は私たちのすべての罪を、この身代わりの上に負わせ、そして彼を私たちの罪のために正しく裁かれました。神は彼を見捨てられました。なぜならこの三時間、彼は十字架上で罪人であったからです。彼は罪とさえされました。

アブラハムの子孫として、人性におけるキリストはキリストの福音をもってすべての諸国民を祝福しています。キリストは、神の祝福の享受のために神を私たちにもたらし、私たちを神にもたらしました。彼は諸国民に祝福をもたらします。ユダヤ人であろうと、異邦人であろうと、すべての人は彼の中で祝福されます。

ガラテヤ 3:16 によれば、キリストはアブラハムの子孫、約束を受け継ぐ相続人です。ここで、キリストは約束を受け継ぐ唯一の子孫です。ですから、約束の祝福を受け継ぐために、私たちはキリストと一でなければなりません。彼を離れては、神がアブラハムに与えられた約束を受け継ぐことはできません。神の目に、アブラハムはただ一人の子孫、すなわち、キリストを持っているだけです。

適用: 奉仕者編

キリストは神・人として十字架上で死なれました。Iヨハネ 1:7 で「…御子イエスの血が、すべての罪から私たちを清めます」とあります。FN「御子イエスの血」:『イエス』の名は、贖いの血が流されるために必要な主の人性を示します。『御子』という称号は、贖いの血の永遠の効力のために必要な主の神性を示します。ですから、『御子イエスの血』は、真の人の正当な血であって、神が墮落した被造物を贖うために、永遠の効力のための神聖な保証を伴い、この効力が空間においてあまねく行き渡り、時間において永続することを示します。

あなたは地位上、既に贖われ救われているので、日常生活の経験上も、のろいから解放され、祝福の中に入ることができます。ローマ 5:10 というのは、私たちが敵であった時に、神の御子の死を通して神に和解させられたからには、和解させられている今、さらにいつそ彼の命の中で救われるからです。

アダムが墮落した時の失敗の根本原因は、エバが蛇サタンの言葉を聞き、その言葉を受けてサタンと会話したことにあります。あなたは日常生活で、①サタンの言葉を聞かない、②サタンの言葉を受けてサタンと会話しない、③神の言葉を用いてサタンに敵対し、対抗する(応答するのではない)、④信仰によってサタンを叱責することで、経験的にも、のろいから解放され、祝福にあずかることができます。

ガラテヤ 3:5 それでは、彼があなたがたにその霊をあふれるばかりに供給し、あなたがたの間で力あるわざを行なっておられるのは、律法の行ないに基づいているのですか、それとも信仰を聞くことに基づいているのですか？

例えば、サタンはあなたに、「あなたは哀れで、醜い人だ! あなたはもっと自分の失敗を注視してみろ。あなたが召会の奉仕なんかできるわけがない!」と言ってきます。あなたはサタンの語りかけに、応答してはいけません。そうではなく、神の言葉を持って対抗して、「悪魔サタンよ、お前は嘘つきである。私は神によって祝福されており、お前はのろわれている。私の失敗は、血の下にある。お前は御子イエスの血が見えないのか!」とサタンを叱ってください。

また、あなたは奉仕者として、回復訳聖書、申命記の朝毎の食物、申命記概論、神のエコノミー(神の永遠のご計画)、すべてを含むキリストなどの書物を読んで、信仰の言葉をもっと聞いて下さい。

祈り:「私はもっと信仰の言葉を聞くべきです。サタンの言葉、不信仰な言葉を拒絶し、信仰の言葉を聞くため、毎日少しずつ回復訳聖書、朝毎の食物、申命記概論を読みます。その霊をあふれるばかりに供給してください。それはその霊を持って、他の人に仕え、彼らを祝福するためです。アーメン!」

Crucial Point(3): その霊は神がアブラハムに約束されたすべての諸国民に対する祝福である

OL1: キリストはアブラハムの子孫として、私たちに代わってのろいとされました。「それは、アブラハムの祝福が、キリスト・イエスの中で異邦人に及ぶためであり、私たちが信仰を通して、約束されたその霊を受けるためなのです(ガラテヤ3:14)」。

OL2: その霊は、複合の霊であり、神ご自身が彼の三一において、肉体と成ること、十字架、復活、昇天、下ることの手順を経過して、私たちに受け入れられ、私たちの命またすべてとなったものです。

OL3: キリストは、すべてを含む、命を与える霊として実際化されているので、約束された霊の祝福は、良き地の祝福と等しいのです。実は、キリストの実際化としてのその霊は、私たちの経験において良き地です。

OL4: 今日、私たちのクリスチャン生活は、信仰を通してその霊を受ける生活です。

私たちの祝福とは、キリストの中で具体化され、その霊として実際化されて、私たちの享受のために私たちの中へと分与された神ご自身です。宇宙において神ご自身だけが祝福です。その他のものはすべて空の空です。全宇宙でさえも私たちの三一の神と比べることはできません。私たちが神を持つなら、祝福を持ちます。しかしながら、私たちの祝福となる神は手順を経られました。食物が調理されて私たちの祝福となるように、神は私たちの祝福となるために「調理され」なければなりません。神は手順を経過する前、「生の」神でした。神は手順を経過することによって、「調理された」神となり、私たちの命、また命の供給とされました。この神の総合計は、手順を経て、究極的に完成された、すべてを含む、命を与える、内住の霊です。すばらしい霊としての彼は、私たちに對する神の祝福です。福音の祝福はその霊、すなわち手順を経た三一の神の総計、総合計です。

神の満ち満ちた福音の中で、キリストの中で私たちが受けた祝福は、赦し、洗い、清めだけではありません。それにも増して、私たちは最大の祝福、すなわち三一の神一父、子、霊を受けました。彼は手順を経た、すべてを含む、命を与える霊として、最も主観的な方法で私たちの中に住み、私たちの享受とされます。私たちがそのようなすべてを含む方を、日ごとの分け前として享受することができるのは、何という祝福でしょう!

伝道の書 1:2 空の空、伝道者は言う、空の空すべては空である。FN「空の空」: この言葉は「空気」、「息」とも訳すことができます。伝道の書の内容は、ソロモンが神から墮落し、神に戻って来た後、日の下での墮落した人生、腐敗した世での人生の記述です。本書によれば、人の歴史はその初めから現在まで、空です。

福音の祝福はその霊、すなわち手順を経た三一の神の総合計です。物質の祝福、例えば、良い職業、大きな家、良い車などは、神の永遠の祝福ではありません。神の永遠の祝福とは、手順を経た三一の神の総合計である命を与える、すべてを含むその霊です。この霊はあなたの中に入り、霊から魂に広がり、思いを更新し、魂を造り変えます。

優れた企業は、業務を行うのは人であるので、人を成就することに多大な人材、資金、時間を使っています。召会生活はあなたを栄光から栄光へと造り変えることができます。そうすれば、あなたは学校でも、会社でも有用な人になります。神は会社以上にあなたという人材に注意を払い、あなたの造り変えに多くの時間を費やされます。この造り変えは、福音の祝福であるその霊から来ます。

Ⅱコリント 3:16 しかし、彼らの心が主に向く時はいつも、そのおおいを取り除かれます。17 そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。18 しかし、私たちはみな、主の栄光をおおいのない顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです。

若い学生は、多くアルバイトをしてお金を少しでも稼ごうと考えるしないでください。必要なアルバイトはすべきですが、学生の時代に最も重要なことは学ぶことを通して思いの論理的思考回路が訓練されることです。このことは若い時に訓練される必要があります。また、若いビジネス・パーソンは、業務上の資格や英語、中国語などの言語を学んでください。若い時は稼ぐ時ではなく、学ぶ時です。若い時に主の御名を呼び、主の知恵と力を持って自分自身が装備されることに注力してください。そうすればあなたは30~35歳になった時、訓練された人として有用な人になっているでしょう。

このようなビジョンと理解があなたの毎日の生活を支配することができますように。あなたは物質の祝福を求めて、福音の祝福であるその霊を求めないビジョンのない人に決してなってはいけません。ビジョンのない人はわがままになり、真っすぐに歩むことができず、時間を浪費してしまいます。

あなたが若い時、新人の時からビジョンに支配された賢い人になれますように。伝道の書 12:1 あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。悪しき日が来る前に、「私にはこれらに何の楽しみもない」と言う年が近づく前に、祈り:「おお主イエスよ、栄華を極めたソロモン王は、『空の空、すべては空である』と言いました。私は若い時からビジョンによって支配された生活をしたいです。私は『空の空』を追求するのではなく、『その霊』を享受する生活を追い求めます。その霊は、すべてを含む、命を与える、内住する、七倍に強化された霊であり、神が私に与えた約束の祝福の総合計です。あなたに心を大きく開きます。私の天然の観念の覆いを取り除いてください。その霊によって、私の魂を栄光から栄光へと徐々に造り変えてください。アーメン!」